

対象年度		令和 2年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		清掃総務事務事業						予算事業名		清掃総務事務経費			
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	結城市空き缶回収に関する条例 (平成9年に廃止)			
				04	02	01	0501	経常経費					
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分		主要事業			
		2-6地球環境にやさしいまちづくり(環境保全・排水処理)											
		③生活環境の保全						担当課係等		生活環境課 生活環境係			
2地域環境の美化													
事業期間		継続 (昭和59年度～令和 4年度)											
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
ポイ捨て防止の意識啓発及び市民との協働による地域環境美化。							昭和59年「結城市空き缶回収に関する条例」の施行に合わせ実施。 全国的にクリーン作戦と同種の事業が行われている。						
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】						
・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施(主要事業)							市民						
							【事業をとりまく環境の変化】						
【令和 2年度 事業内容】				【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】					
・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施				・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施				・ 県清掃協議会への参加 ・ 市民一斉クリーン作戦の実施					
■事業費													
				H30年度		R01年度							
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	0	0						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	83	125						
歳入計(千円)				83		125							
歳 出 内 訳	節(番号+名称)			金額(千円)		金額(千円)							
	11 需用費			10		11							
	12 役務費			0		41							
	19 負担金補助及び交付金			73		73							
歳出計(千円)(A)				83		125							
伸び率(%)						50.60							
備考	総合計画90ページ 予算書110ページ												

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	市民一斉クリーン作戦の実施	回	目標	1.00	1.00	1.00
	市民による市内道路等のごみ拾い活動		実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	可燃、不燃ごみ等及びアルミ、スチール缶の当日回収	回	目標	1.00	1.00	1.00
	クリーン作戦により指定集積所に出されたごみの回収		実績	1.00	0.00	0.00
	クリーン作戦による回収量	kg	目標	0.00	0.00	0.00
	※目標とするものではないため、実績のみを記載。		実績	2,541.00	2,211.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	地域環境美化に必要な事業であり、5月30日（ごみゼロの日）に合わせ全国的に実施されている事業である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市環境衛生協議会との共催で実施しており、市民の協力も得られている。
	手段の妥当性	A 妥当である	全国的に行われている一般的な手法である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	多くの市民が参加しており、低コストで効果的である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	地域環境美化の向上は、全市民が望むものである。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	一定の成果が得られている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	一定の成果が得られている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
市民一斉クリーン作戦は、市環境衛生協議会との共催事業として多くの市民が参加協力し、30年以上継続している事業であり、問題等はない。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
今後も市環境衛生協議会と協力し、市民の意見を聞きながら実施する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☒ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 多くの市民が地域での清掃活動を行い協働のまちづくりの理念にも沿っている事業である。引き続き環境衛生協議会、関係団体と協力しながら実施する。
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。